



2021年10月24日(日)
13:00~16:30(点灯14:00)

会場 新潟市立新津第二小学校体育館

ダンスパフォーマンス	1回目	2回目	3回目
	14:00	14:30	15:00

新潟市補助事業



新津川おかえり☆祭り ぶろじえくとⅢ、今回も新津第二小学校、新津第一幼稚園、新津第二幼稚園、新津第五中学校美術部の皆さんに参加頂くとともに、画家で東北芸術工科大学の教授でもある長沢 明先生、新潟大学教授柳沼 宏寿先生、丹治 嘉彦先生の指導を頂き、新たに「大きな生き物 壁灯ろう」「LED箱灯ろう」「泡灯ろう」を制作するとともに、「サケねぶた灯ろう」や「紙灯ろう」も加えて、賑やかに開催されました。

また、今年も、新たなアート分野との融合を目指し、秋葉区を拠点に世界的に活動する舞踊家 土田貴好さん、小倉藍歌さんご夫婦が結成したコンテンポラリーダンス集団「ねふらいと」によるダンスも行いました。パフォーマンスは、秋葉区教育支援センター 教育主事 本田和彦さんのジャズピアノ演奏にあわせて行われました。

長沢先生には、新津第一幼稚園、第二幼稚園、二小4年生を対象に、大きな紙に様々な色を塗り、その中から、生き物を見つけ・描き、出来上がった絵を後ろからライトアップして「大きな生き物 壁灯ろう」を制作するワークショップを指導して頂きました。

柳沼先生には、「LED箱灯ろう」づくりの研修会を二小の先生方を対象として行って頂き、それをもとに、二小の4年生、5年生に先生が指導して「箱灯ろう」を制作しました。

丹治先生には、新津第五中学校美術部の皆さんへの「サケねぶた灯ろう」づくりの指導と当日の総合監修をお願いしました。

10月24日(日)の当日は、秋葉区 夏目区長、長沢先生、柳沼先生、丹治先生はじめ多くの来賓の方々のご出席を賜り、点灯式・ダンスパフォーマンスが行われました。

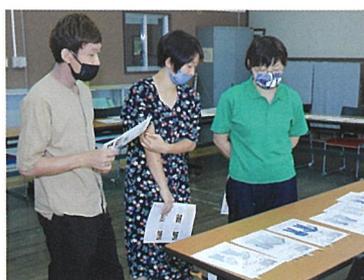
ご来場いただいた皆さんには、ピアノ演奏・ダンスと灯ろうの灯りととの融合で醸し出される幻想的な空間と雰囲気を楽しんで頂いたのではと思っております。ご協力頂いた、全ての方々、ご来場いただいた皆様に改めて、感謝を申し上げます。

総務部 渡邊

●ダンスパフォーマンス

ダンサーの衣装は、二小の6年生がデザインしたものを、土田さん、藍歌さん、衣装制作を担当した伊藤さんが審査し、決定されました。

当日は、土田さんと4人の女性ダンサーの5人が、本田さんの演奏で幻想的に踊られました。



●衣装デザイン審査



●ダンスパフォーマンス

●LED箱灯ろう づくり

二小 教師+4年生、5年生

新潟大学 柳沼先生から、二小の教師の皆さんに、3色のLED照明を使った光の演出に関する研修会をして頂き、その成果を踏まえて、先生方が、二小の児童を指導して、「LED箱灯ろう」を制作しました。

電球の配置により、様々な色彩の影が浮かび上がる素敵な灯ろうが完成。



●色彩の影の演出例：光のバタフライ

●サケねぶた灯ろうづくり 10基

五中美術部+二小6年生

新潟大学 丹治先生の指導で、五中美術部の皆さんが、骨組み作業、照明取り付け、和紙貼りをを行い、10基のサケねぶた灯ろうを制作。

その後、二小の6年生がサケねぶた灯ろうに色付けを行いました。



●泡灯ろう づくり

風船に和紙や粘土を貼り付け、形を作りそれに色付けして泡灯ろうを制作。

●紙灯ろう づくり

一幼、二幼、1年生、2年生、3年生

岩室からお借りした間伐材の土台の上に、「灯り紙」を設置。

約200個の灯ろうを作成。

安全面を考慮し、今回は、ろうそくを使用しないで、全て、LED照明を使用しました。



●紙灯ろう：LED照明



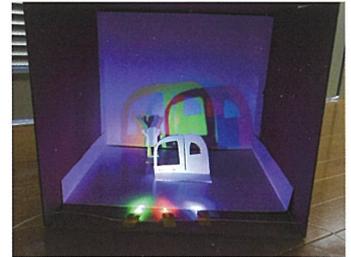
●柳沼先生の研修会：光と色の三原色



●研修会の様子



●児童の制作風景



●児童の「LED箱灯ろう」



●骨組み：組み立て作業



●和紙貼り作業



●色付け作業



●サケねぶた灯ろう 完成



●二幼の作業風景



●1年生：ローラーで色付け



●2年生：型紙で模様付け



●3年生：和紙を折って色染めを行う

●大きな生き物 壁灯ろう づくり

第一幼稚園、第二幼稚園、二小4年生

画家の長沢 明先生をお招きして、大きな紙に、様々な色を付け、それが「どんな生き物」に見えるかを皆で、話し合いながら見つけ、その輪郭を長沢先生に描いてもらい、大きな生き物の絵にし、それを壁際に展示し、裏側からライトアップすることで「大きな生き物 壁灯ろう」を制作しました。



●色を自由に塗る



●どこに何が見えるかな？



●長沢先生と相談して、輪郭線を描く



●森を守る者：4年生グループ



●夢をつなぐ者：新津第二幼稚園、新津第一幼稚園 作品



●川に住む者：4年生グループ

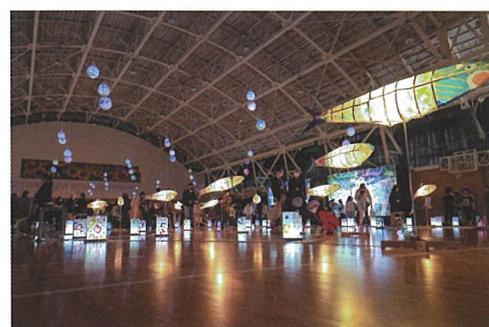


●道に立つ者：4年生グループ

●おかえり☆灯り ふろじょくとⅢ

点灯式の後、コンテンポラリーダンスユニット「ねふらいと」による、ダンスパフォーマンスで、おかえり☆灯り ふろじょくとⅢは、開始されました。

安全面を考慮し、ろうそくではなく、LED照明を採用したことにより、昨年の「炎のゆらぎ」は、なかったものの非常にきれいな灯りの空間が演出できたのではないかと考えております。



●第17回 新潟教育アート展 造形活動部門

グランプリ 受賞：新津第二小学校1年～6年

令和4年1月4日～9日に開催された「新潟教育アート展」において、アートでつなぐ「おかえり灯り*ふろじょくとⅢ」がグランプリを受賞することができました。



第13回 東部地区文化展開催される

令和3年10月24日(日)新津第二小学校の文化祭に併せて、第13回東部地区文化展を開催しました。当日は多数の皆様にご来場と作品の鑑賞をいただきありがとうございました。

町内回覧を通じて作品の出品をお願い致しました所、個人の参加者が41名、作品数54点の出品を頂きました。

今年度も昨年に続き、ご婦人方の手芸品の参加を多数頂きました。また、丹精込めて育てた盆栽、時間をかけて根気良く作り上げた手芸品、他に彫刻、写真、絵画、書道等すばらしい作品ばかりで、ご協力頂きました地域の皆様方に感謝申し上げます。

この文化展を機会に東部地区の皆様との親睦を深めながら、さらには地域と学校の絆を強め、皆様の作品を介して「顔の見える関係づくり」に役立てばと願っております。
文化教養部 佐々木



秋葉区自治協議会提案事業「秋葉区ひな・お宝巡り」

令和4年2月1日～3月6日まで、秋葉区自治協議会が主催し「秋葉区ひな・お宝巡り」が行われ、新津東部コミュニティ協議会も協力することとなり、新津第二小学校、地域のサークルの皆さんにお呼びかけして「吊るし飾り」作りを行って頂いております。

二小では、1年生が地域講師の新井さんやボランティアの方たちの協力で、吊るし飾り作りを行いました。

拳ほどの大きさのゴム風船に、水で湿らせた紙ひもを巻き、その上から、刷毛でボンドを塗ったり、色水の入った霧吹きで色付けしたり、中のゴム風船を鉛筆の先で割り、最後に玉の周りに思い思いの飾りを付け、可愛い吊るし飾りを作りました。

地域サークルでは、金沢町、北上の皆さんに協力して頂いております。3団体の「吊るし飾り」は、期間中、新津駅前の地域交流センター1階ホールにて展示されることとなっております。

多くの皆様に、「吊るし飾り」を見るために足を運んで頂ければと思っております。



編集後記

令和4年を迎え、一時、感染症の影響も少しは、落ち着いたと思っておりましたが、オミクロン株の影響で再び、先の見えない状況となってきております。

令和4年度の東部コミ協活動も、少しは、元に戻すことが出来るかと期待していましたが、中々、難しい状況となることが予想されます。

まずは、1人1人が、自分と家族を守るために、日々の感染症対策を継続することで、少しでも早く、状況が、好転することを願っております。

総務部 渡邊

● 新津東部コミュニティ協議会だより ●

— 令和4年2月号 —

- 発行者：新津東部コミュニティ協議会
- 発行人：斎藤 龍秋
- 事務局：新潟市秋葉区新津東町1丁目5番12号
新津地区勤労青少年ホーム内
TEL・FAX 0250-23-0780
- 編集：新津東部コミュニティ協議会 総務部
- 印刷：(株)トーヨービジネス